

75 頸髄損傷患者に対する東洋療法の効果 -WHO「QOL26」、VASを指標にして-

理療教育・就労支援部理療教育課

高橋忠庸、池田和久、加藤 麦、小泉 貴
杉本龍亮、中西初男、柴田均一

I. はじめに

平成 22 年度より理療教育課では東洋療法推進系の業務として、医師からの紹介・依頼・許可のあった患者を対象に教官による臨床施術を開始した。昨年度からは自立訓練の頸髄損傷患者の施術が増え、今年度に入り更に患者が増えている。このことは、東洋療法が頸髄損傷患者に対して何らかの効果や満足度があると考えられる。

そこで、今回は WHO「QOL26」と VAS を指標に患者の実態を評価したところ、東洋療法の効果や満足度に、ある程度の方向性が見出せたので報告する。

II. 方法

評価は、平成 24 年 10 月より、東洋療法を利用している患者 6 名（男性 5 名、女性 1 名、平均年齢 45 歳±17）に対して、WHO「QOL26」および VAS を用い、WHO「QOL26」は 2 週間～4 週間に 1 回、VAS は施術毎に聞き取りで行った。

WHO「QOL26」は、26 個の質問からなり、それらを「身体的」、「心理的」、「社会的」、「環境」、「全体」の各領域に分け集計を行い、VAS は「痛み」、「食事」、「睡眠」、「排便」、「ストレス」について評価スケールを用いて評価を行った（別紙参照）。また WHO「QOL26」と VAS との各項目と比較し検討を行った。

施術は、あん摩・マッサージを中心に頸、肩、腕に対し 1 回 40 分程度行った。

III. 結果

WHO「QOL26」の結果から、「身体的」は 5 名が改善、1 名が低下、「心理的」は 3 名が改善、3 名が低下、「社会的」は 4 名が改善、1 名は変わらず、1 名が低下、「環境」の項目は 4 名が改善、1 名が変わらず、1 名が低下、「全体」の項目は 4 名が改善、2 名が低下した。

VAS は、「痛み」は 4 名が改善、2 名が悪化、「食事」は 3 名が改善、1 名は変わらず、2 名が悪化、「排便」は 2 名が改善、2 名が変わらず、2 名が悪化、「睡眠」は 3 名が改善、2 名が変わらず、1 名が悪化、「ストレス」は 5 名が改善、1 名が悪化した。

IV. 考察

WHO「QOL26」における身体的項目、VAS におけるストレスの項目の改善が見られたことは、東洋療法が頸髄損傷患者において身体的改善やストレスに対して他の項目より効果があったと考えられ、身体的改善がストレスを除き、痛みを改善させたことにより、社会的項目や環境に対して前向きになれたのではないかと思われた。

その他の項目については、対象者毎にばらつきがあり、一定の傾向は見られなかった。

今後は、症例数を増やすことで、より東洋療法の効果を検討していく必要があると思われた。

●WHO/QOL26 項目

QOL 1 :	自分の生活の質をどのように評価しますか (全体)
QOL 2 :	自分の健康状態に満足していますか (全体)
QOL 3 :	体の痛みや不快感のせいで、しなければならないことがどのくらい制限されていますか (身体的)
QOL 4 :	毎日の生活の中で治療 (医療) がどのくらい必要ですか (身体的)
QOL 5 :	毎日の生活をどのくらい楽しく過ごしていますか (心理的)
QOL 6 :	毎日の生活をどのくらい意味あるものと感じていますか (心理的)
QOL 7 :	物事にどのくらい集中することができますか (心理的)
QOL 8 :	毎日の生活はどのくらい安全ですか (環境)
QOL 9 :	あなたの生活環境はどのくらい健康的ですか (環境)
QOL10 :	毎日の生活を送るための活力はありますか (身体的)
QOL11 :	自分の容姿 (外見) を受け入れることができますか (心理的)
QOL12 :	必要なものが買えるだけのお金を持っていますか (環境)
QOL13 :	毎日の生活に必要な情報をどのくらい得ることができますか (環境)
QOL14 :	余暇を楽しむ機会はどのくらいありますか (環境)
QOL15 :	家の周囲を出まわることがよくありますか (身体的)
QOL16 :	睡眠は満足のものですか (身体的)
QOL17 :	毎日の活動をやり遂げる能力に満足していますか (身体的)
QOL18 :	自分の仕事をする能力に満足していますか (身体的)
QOL19 :	自分自身に満足していますか (心理的)
QOL20 :	人間関係に満足していますか (社会的)
QOL21 :	性生活に満足していますか (社会的)
QOL22 :	友人たちの支えに満足していますか (社会的)
QOL23 :	家と家のまわりの環境に満足していますか (環境)
QOL24 :	医療施設や福祉サービスの利用しやすさに満足していますか (環境)
QOL25 :	周辺の交通の便に満足していますか (環境)
QOL26 :	気分がすぐれなかったり、絶望、不安、落ち込みといったいやな気分をどのくらいひんぱんに感じますか (心理的)

●快適生活評価 (VAS 5項目 100mmスケールで評価)

1. 痛みの程度はいかがですか。
2. 食生活の状態はいかがですか。
3. 睡眠の状態はいかがですか。
4. 排便・排尿の状態はいかがですか。
5. ストレスの程度はいかがですか。